



2学期を振り返って

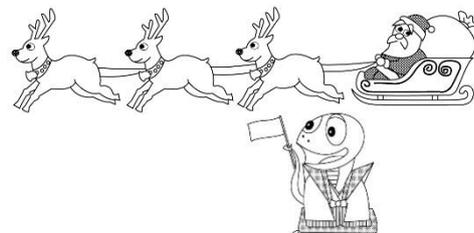
12月になり平年より暖かく過ごしやすい日々が続いていましたが、ようやく冬らしい季節になり、寒さが厳しくなってきました。健康管理にはくれぐれもご留意ください。また日没の時刻が日ごとに早くなり、明るいうちに下校し始めても家に着くころには薄暗くなってしまうと思います。下校時の安全に気を付けさせたいと思います。

今学期は本校でも新しい取り組みを行いました。かしわ祭合唱コンクールではリハーサルに小学6年生に来ていただき、歌っている姿を見てもらいました。中3の歌を小6が聞くことで、中学生になったら素晴らしい合唱を創り上げていこうという気持ちになったと思います。児童は集中して歌を鑑賞していました。また、小学校に中1の生徒が行き、絵本の読み聞かせを実施しました。小1・2年を対象に、いくつかのグループに分かれて体育館で読み聞かせを行いました。中1の生徒はこの日のために、絵本を分かりやすく読む練習や、クイズを作ったり、プレゼント用のカードを作成しました。中1の生徒は母校を訪問し、懐かしさを覚えている人もいました。中学生にとっても小学生にとっても、大変貴重な経験でした。普段見られない生徒の一面を見ることができ、1年生は大きく成長を感じることができました。来年度も小学校と交流できる取組を、継続していきたいです。2年生は、部活動も委員会活動も学校の中心となり、意識して取り組み、頼もしく成長しています。



3年生にとっては、これからの3ヶ月が進路に関わる大切な時期です。早い生徒で、1月中に進路が決定します。恐れずまたあきらめず、最後まで粘り強く立ち向かってほしいと思います。

冬休みは13日間しかありません。3学期を気持ちよくスタートするために、お子さまが計画的そして規則正しい生活になるようにご対応いただきますようお願いいたします。今後は寒くなり、感染症で発熱や体調を崩しやすい時期になります。無理をせず自宅でゆっくり休むことも大切です。有意義な冬休みになるように、ご家庭でもご協力をお願いいたします。



「税についての作文」表彰式

3年生は1学期に租税教室行い、夏休みの宿題として、税についての作文を書きました。その中でA組の生徒の「税金の現状」という作文が、「東京税理士会蒲田支部支部長賞」を受賞し、12月6日（金）に蒲田税務署で表彰式を行いました。作文を紹介します。



2019年の10月、消費税が8%から10%に上がった。これに対し、世間では賛否両論あるが、反対意見が多く感じた。しかし、デンマークの消費税は25%もある。だが、「税金が高すぎる」という人は誰もいないらしい。この違いはどのように生まれるのだろうか。

まず、前提として日本での税金の使い道を知っておく必要がある。身近なもので税金が使われているものをあげるとするならば、学校で使う教科書などの教育費や道路の設備費である。しかしデンマークでは、日本で使われていないことにも税金が使われている。例えば、デンマークでは幼稚園から大学までの教育費が無料となっている。また、大人であろうと病院の受診料がかからない。高い税金を払うことにより、国民の負担が軽くなっているのだ。そのためデンマークでは国民の幸福度が高くなっていると言われている。ここが日本との決定的な違いであるといえるだろう。

ではなぜ、日本は消費税を上げるのかと思う人もいるかもしれない。酒税やたばこ税など、消費税以外にも税金の種類はたくさんある。そういった税金を増やす方が、国民全体の負担が軽くなるのではないかと、思う人もいるかもしれない。確かに消費税を上げなければ、税が負担となる人も少ないかもしれない。しかし、その他の税金だと、新たな問題が発生してしまうのだ。例えば、所得税が上がったとする。それにより働く人の意欲が下がり、結果的な税収が少なくなる可能性がある。これに対し、消費税は買い物をするすべての人が税を払う対象となるため、消費税を上げた方が手取り早く税収が増えるのだと思う。

デンマークで税に対する不満が少ないのは、財政民主主義という考え方が根付いているからだといえる。デンマークでは議会以外でも、学校や地域などで、政治についての議論が日常の様々な場面で行われている。子供達も日常的に政治についての関心を持っている。これに対し、日本では政治についての関心も薄く、主観的な考えになりやすい。デンマークとは対照的になっているのだ。

このようなことから、日本とデンマークでは税金に対する意識が異なると考えた。日本では、子供が直接税に触れる機会が著しく少ない。小学校や中学校でも、高校の文化祭のように、実際に物の売買をする機会を設けることで、子供のうちからお金に対して興味を持つことができる。それにより、子供のお金に対する知識も増え、税に対する意識も変わり、結果的に無駄な税の使われ方が見直されるだろう。つまり、日本人の税に対する不満を取り除くには、小さい頃から税について話し合う環境を作ることが大切だ。そうすることで、よりよい日本の未来を同時に作り上げることができるだろう。

生徒の活躍

- 第48回関東中学校水泳競技大会 8/10
200m 背泳ぎ 11位、 100m 背泳ぎ 13位 3年A組生徒
- 第12回全日本小中学生ダンスコンクール東日本大会 銅賞
- 大田区立中学校陸上競技選手権大会
 - 男子3年 110mHY 1位 3年D組生徒 男子共通 200m 1位 3年C組生徒
 - 女子共通 800m 3位 3年B組生徒 男子共通 800m 2位 3年A組生徒
 - 男子共通 800m 3位 3年D組生徒 女子1年 800m 6位 1年A組生徒
 - 女子共通 1500m 3位 3年B組生徒 男子共通走幅跳 6位 3年B組生徒
 - 男子1年 1500m 7位 1年B組生徒 男子1年 100m 7位 1年B組生徒
 - 男子1年 4×100mR 7位 1年B組生徒、1年B組生徒
 - 1年A組生徒、1年B組生徒
 - 男子共通 4×100mR 6位 3年D組生徒、3年C組生徒
 - 3年A組生徒、3年B組生徒
- 第72回東京都中学校水泳競技大会 9/15
3年女子 100m 背泳ぎ 第3位 3年A組生徒
- 第77回区民スポーツ大会(秋季) 10/20
中学2年生柔道競技(重量級) 優勝 2年B組生徒



◎12・1月の主な予定

月	日	曜	行事	月	日	曜	行事
12	18	水	⑤2年がん教育	1	16	木	中央委員会
	20	金	⑤1年交通安全教室		18	土	ものづくり教育学習フォーラム
	24	火	美化日 大掃除		20	月	生徒会朝礼
	25	水	終業式 生徒会意見交流会		21	火	避難訓練
	26	木	冬季休業日始(～1/7)		24	金	書初展(池上会館～30日) 1年職業講話 2年オーケストラ鑑賞
1	8	水	始業式 安全指導日	1	26	日	3年都立推薦入試
	14	火	専門委員会				